

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2002-259963(P2002-259963A)

【公開日】平成14年9月13日(2002.9.13)

【出願番号】特願2002-10696(P2002-10696)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 T 5/00

G 0 6 T 5/20

G 0 6 T 7/40

H 0 4 N 1/409

【F I】

G 0 6 T 5/00 3 0 0

G 0 6 T 5/20 C

G 0 6 T 7/40 B

H 0 4 N 1/40 1 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月12日(2005.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示画像から画像アーティファクトを取り除く方法であって、(a)前記画像の画素を取り出すステップと、(b)前記各画素をスクリーン画素又は非スクリーン画素に分類するステップと、(c)前記各画素の周辺区域にある所定の画素を調べてステップ(b)で決められた画素の分類を確認するステップと、(d)ステップ(c)の分類結果に基づき前記画素にローパスフィルタを選択的に適用し前記ローパスフィルタが適用された画素が、前記ローパスフィルタで生成した別の画素に置換えられるステップとからなることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項2】

請求項1において、前記ステップ(b)は分類中の画素を中心とした所定の大きさを有する第1マスクを用い、前記分類中の画素が所定の周期的パターンを有する区域内にあるかどうかを決定するステップを有することを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項3】

請求項2において、前記第1マスクを、その一部がオーバーラップする複数の区域に分割し、いずれの前記分割された区域にも、前記分類中の画素が含まれていることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項4】

請求項1において、前記ステップ(c)は前記分類の結果の確認している画素を中心とした所定の大きさを有する第2マスクを用いることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項5】

請求項4において、前記第2マスクはその一部がオーバーラップする複数の区域に分割され、いずれの前記分割された区域にも、前記分類の結果を確認している画素が含まれていることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項 6】

請求項 2 において、前記所定の周期的パターンは、周期 2 又は 3 を有する周期的なライン又はドットのパターンであることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項 7】

請求項 5 において、前記ステップ (d) は、前記第 2 マスクの複数に分割された区域のどの区域にスクリーン画素が含まれているかに基づいて、前記ローパスフィルタの適用を決めることを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項 8】

請求項 1 において、(f) 前記画像の少なくとも一部分の特徴標識を決定するステップと、(g) 前記決定された特徴標識に基づいて前記画像の少なくとも一部分を適応鮮鋭化又は緩和するステップとをさらに具備することを特徴とする画像アーティファクトの除去方法。

【請求項 9】

表示画像から画像アーティファクトを取り除く装置であって、前記画像の画素を得るための装置と、前記各画素をスクリーン画素又は非スクリーン画素に分類するために前記装置と接続されたスクリーン画素識別器と、前記各画素の周辺区域にある所定の画素を調べて前記スクリーン画素識別器によって分類された画素の分類を確認する、前記スクリーン画素識別器に接続されたスクリーン領域検証器と、前記スクリーン領域検証器に接続され、前記スクリーン領域検証器による検証結果により各画素に選択的に適用されるローパスフィルタとを有し、前記ローパスフィルタは、前記ローパスフィルタが適用される画素を前記ローパスフィルタで生成される別の画素に置換えることを特徴とする画像アーティファクト除去装置。

【請求項 10】

画像から画像アーティファクトを取り除く方法を実行させるための命令プログラムを記録した記録媒体であって、前記命令プログラムは、(a) 前記画像表現の画素を得るための命令と、(b) 前記各画素をスクリーン画素又は非スクリーン画素に分類する命令と、(c) 前記各画素の周辺区域にある所定の画素を調べて前記分類命令 (b) によって決められたその画素の分類を確認する命令と、(d) 前記画素にローパスフィルタを選択的に適用する命令で、前記確認命令 (c) の結果に基づいて、前記ローパスフィルタの適用が決まった画素を、前記ローパスフィルタで生成される別の画素に置換える命令であることを特徴とする。